

# 秋林たかし ちば県政報告

令和2年 秋冬号



千葉県における課題について、令和2年の議会質問で取り上げた内容、その後の県の取り組み等についてご報告いたします。

## 令和2年2月定例県議会 公明党代表質問 ひとり親家庭の医療費助成を 現物給付に

**Q** ひとり親家庭等医療費等助成事業について、窓口での立て替え払いや、立て替え後に助成を受けるための申請手続きの必要のない現物給付化はいつから実施するのか。

### 森田知事

**A** 本制度は、ひとり親家庭等の経済的負担を軽減するため、医療費等に係る自己負担分に対し助成する制度であり、現物給付化は医療機関の窓口での支払いや償還払いの手続の負担軽減となることから早期に実施する必要があると認識しています。

現物給付化の実施に向けては、実施主体である市町村や千葉県医師会など関係機関との協議を進めるとともに、審査支払い機関における医療費の請求システムの改修や県民への制度周知を図り、令和2年度中の移行を目指してまいります。

↓その後協議が進み、松戸市を含め県内市町村の多くで令和2年11月より現物支給がスタートしています。

## 令和2年2月定例県議会 公明党代表質問 児童相談所の新設を

**Q** 児童虐待や育児放棄は後を絶ちません。改めて子供たちを守る最後の砦である児童相談所の役割が大きくなっています。一刻も早く、特に対象

者の多い地域に新たな児童相談所を設置すべきと考えるがどうか。

### 森田知事

**A** 児童相談所の新設に関する御質問ですが、県では、管轄区域の見直しについて1月20日に社会福祉審議会に諮問したところであり、社会福祉審議会の社会的養護検討部会において御審議をいただいているところでございます。審議の中では、管轄人口から勘案すると、あと2か所の増設が必要であるとの意見が出されたところでございます。今後、具体的な管轄区域の範囲をどのようにするかについて御審議いただくこととなっております。

↓松戸・鎌ヶ谷地域での1か所を含め、新たに2か所の児童相談所を新設することとなりました。

## 令和2年2月定例県議会 公明党代表質問 ホームドア設置を

**Q** 駅のバリアフリー化としてエレベーターやエスカレーター、ホームへの設置が必要です。さらに転落防止のためにホームドアの設置も急がれます。そこで常磐線の松戸駅などへのホームドアの早期設置に取り組むべきと思うがどうか。

### 高橋副知事

**A** 鉄道駅のホームドア設置は利用者の安全確保のために重要であり、県や市町村等で構成するJR線複線化等促進期成同盟を通じて毎年JRに対して要望を行ってきたところでございます。常磐線については、2018年のホームドア整備計画において、2032年度末ごろまでに県内駅の全てに導入、さらに常磐緩行線の一

部の駅では、2025年度末までに整備されること



示されました。このうち常磐緩行線の松戸駅については、2024年度の供用開始に向けた調整が現在進められているところであり、今後、こうした設置対象駅の具体的な整備計画が示された際には市との協議をしっかりと行い、必要な予算の確保に努めてまいります。

↓松戸駅についてはエレベーターやエスカレーターは完了しており、現在ホームドア設置のため準備中です。

## 令和2年6月定例県議会 健康福祉常任委員会 病院経営支援について

**Q** 新型コロナウイルスにより改めて病院経営がクローズアップをされました。赤字が厳しいという状況も出ているが、今後の病院の赤字対策について、県としてどう考えているのか。

### 医療整備課長

**A** 県としては、今議会に新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ協力金や、受け入れてない一般の病院、診療所等も対象とする感染拡大防止等支援金等、医療機関への支援策について補正予算案に計上するとともに、これまでも国に対して診療報酬の見直し等を要望してきたところです。今後も、各種調査結果等を活用して医療機関の状況把握に努め

ながら、今回の補正予算の効果も見きわめた上で、国に対し必要な要望を行ってまいりたいと考えております。

↓患者受け入れのために確保した病床について県独自に補助額を引き上げたほか、体外式膜型人工肺（エクモ）等の整備のための補助を実施します。

## 令和2年9月定例県議会 公明党代表質問 ファミリーホームへの委託費 支払いの改善を

**Q** 里親や児童養護施設職員など経験豊かな養育者がその家庭に迎え入れて養育する「家庭養護」であるファミリーホームですが、一時保護の委託費が多くファミリーホームで年度末支払いになっていきます。一刻も早い改善が必要と考えるがどうか。

### 滝川副知事

**A** 委託費については、一部の児童相談所において、事務手続き上、年度末一括払いとなっているところですが、ファミリーホームの運営状況等を勘案し、今後は、四半期ごとの支払いに改めるなど、負担軽減に努めてまいります。

## トピックス

千葉県議会の議場も新型コロナウイルスの感染防止のため、飛沫感染を防ぐためのシートが設置されています。

